



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月7日

上場会社名 株式会社エノモト 上場取引所 東  
 コード番号 6928 URL <https://www.enomoto.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武内 延公  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 白鳥 誉 TEL 0554-62-5111  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	22,999	1.6	1,563	15.1	1,561	12.0	1,489	63.2
2020年3月期	22,647	7.6	1,358	20.1	1,394	10.6	912	0.0

(注) 包括利益 2021年3月期 1,362百万円 (74.9%) 2020年3月期 778百万円 (24.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	221.66	221.01	9.2	6.3	6.8
2020年3月期	135.87	135.46	6.0	5.8	6.0

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	25,577	16,739	65.4	2,487.46
2020年3月期	24,211	15,610	64.4	2,321.47

(参考) 自己資本 2021年3月期 16,724百万円 2020年3月期 15,595百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	2,506	△2,402	△113	3,324
2020年3月期	2,357	△1,501	△333	3,346

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	ー	0.00	ー	35.00	35.00	238	25.8	1.5
2021年3月期	ー	0.00	ー	40.00	40.00	272	18.0	1.7
2022年3月期(予想)	ー	20.00	ー	25.00	45.00		22.4	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	0.0	1,650	5.5	1,600	2.4	1,350	△9.4	200.79

（注）当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	6,865,360株	2020年3月期	6,865,360株
② 期末自己株式数	2021年3月期	141,979株	2020年3月期	147,583株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	6,719,636株	2020年3月期	6,717,934株

（注）役員向け株式交付信託が保有する当社株式が、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含まれております。

（参考）個別業績の概要

2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

（1）個別経営成績（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	15,357	7.4	947	26.2	1,172	36.3	1,062	83.0
2020年3月期	14,300	13.1	750	51.6	860	14.9	580	△11.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	158.15	157.68
2020年3月期	86.43	86.18

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	19,343	13,058	67.4	1,940.01
2020年3月期	17,708	12,205	68.8	1,814.64

（参考）自己資本 2021年3月期 13,043百万円 2020年3月期 12,190百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

決算補足説明資料は2021年5月7日に当社ホームページ（<https://www.enomoto.co.jp/>）に掲載いたします。

また、2021年5月27日（木）に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。

その模様及び説明内容（音声）については、当日使用する説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績等の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業活動をはじめ国民生活全般が2020年の初めから顕著化した新型コロナウイルス感染症の強い影響下に置かれた一年となりました。

国内外において感染の再拡大や新たな変異株の出現と流行など、経済の停滞に繋がるリスクが未だに存在していますが、製造業を中心とした一部の産業で力強い回復基調にあります。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、前半は諸外国における地域または都市単位のロックダウンや、企業活動の制限を伴う政策等による混乱から全般的に伸び悩んだものの、後半は世界的な自動車需要や個人消費マインドの改善により、急激な回復基調となりました。

このような状況下、当社グループは更なる品質の改善と製造工程の自動化・効率化による製造コスト低減を組織的に推進し、売上及び収益力の向上に努めて参りました。

その結果、当連結会計年度の売上高は229億9千9百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益は15億6千3百万円（同15.1%増）、経常利益は15億6千1百万円（同12.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は繰延税金資産の追加計上を行ったため14億8千9百万円（同63.2%増）となりました。

製品群別の業績は、次のとおりであります。

#### ① IC・トランジスタ用リードフレーム

当製品群は、自動車向け、民生用機器向けが主なものであります。前半は自動車向け部品が海外を中心とする自動車販売台数減少の影響を受けましたが、後半から需要は回復基調に転じました。その結果、当製品群の売上高は72億8千7百万円（前年同期比2.6%減）となりました。

#### ② オプト用リードフレーム

当製品群は、LED用リードフレームが主なものであります。自動車向け部品のほか、集客施設の大型ディスプレイ向け部品などの需要が減少いたしました。その結果、当製品群の売上高は26億3千9百万円（同7.5%減）となりました。

#### ③ コネクタ用部品

当製品群は、自動車向け、モバイル端末向けが主なものであります。自動車向け部品の需要は後半から回復し、スマートフォン向け部品やウェアラブル端末向け部品も高い水準の需要で推移しました。その結果、当製品群の売上高は123億8千4百万円（同7.2%増）となりました。

#### ④ その他

その他の製品群としては、リレー用部品が主なものであります。当製品群の売上高は6億8千8百万円（同8.4%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当連結会計年度末の総資産は、前期に比べ13億6千6百万円増加し、255億7千7百万円となりました。流動資産は、売上債権及び棚卸資産の増加により前期に比べ8億3千9百万円増加の141億4千3百万円となりました。固定資産は、津軽工場増築に係る建設仮勘定の増加により前期に比べ5億2千6百万円増加の114億3千3百万円となりました。

一方、負債合計は、前期に比べ2億3千7百万円増加し、88億3千8百万円となりました。これは、主に仕入債務及び津軽工場増築に係る長期借入金の増加によるものです。

また、純資産は利益剰余金の増加により167億3千9百万円となりました。この結果、自己資本比率は、65.4%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2千1百万円減少し、当連結会計年度末には33億2千4百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は25億6百万円（前年同期は23億5千7百万円）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益14億5千7百万円の計上及び減価償却費15億4千6百万円による資金の増加、一方、売上債権6億8千万円の増加による資金の減少であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は24億2百万円（前年同期は15億1百万円）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出24億7千1百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は1億1千3百万円（前年同期は3億3千3百万円）となりました。これは主に津軽工場増築に係る長期借入金の増加5億円による資金の増加、一方、短期借入金の返済1億7千万円及び配当金の支払2億3千8百万円による資金の減少であります。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大への懸念は未だ強いものの、経済に対する影響範囲は一定程度の予測ができる状況となりました。

当社グループの属する電子部品業界は、自動車を中心としたマインドの回復に加え、5G社会やIoTを支えるデータセンター等情報処理関連施設の建設や、情報通信機器の堅調な需要など、力強い追い風を受けております。

当社はリードフレーム、コネクタ用部品共に概ね好調な受注環境にありますが、急激な需要回復に加え大手メーカーの事故やアメリカの寒波の影響による半導体や原材料の供給不足が生じており、サプライチェーン全体の停滞が懸念事項となっております。

このような環境下、当社グループは引き続き品質の向上と製造コスト低減を目的とした製造工程の自動化・効率化の推進や、当社の強みである金属と樹脂の精密複合加工技術をベースとした過去の枠組みにとらわれない新たな顧客の積極的な開拓等、全社一丸となって売上及び収益力の向上に取り組んで参ります。

また、国内外のすべての拠点において徹底した感染防止策を講じ感染者の発生を防止すると共に、万一感染者が発生した場合においても生産及び出荷への影響を最小化し、安定的な生産活動を維持できる体制を構築しております。

当社グループの2022年3月期通期連結業績予想は、売上高は前年同期と同水準の230億円、営業利益16億5千万円（前年同期比5.5%増）、経常利益16億円（同2.4%増）、前期に繰延税金資産の追加計上を行った結果、その影響を受ける親会社株主に帰属する当期純利益は13億5千万円（同9.4%減）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,346,332	3,324,727
受取手形及び売掛金	6,680,785	7,224,053
商品及び製品	876,144	822,342
仕掛品	1,106,834	1,343,187
原材料及び貯蔵品	1,074,395	1,173,573
未収入金	145,778	140,596
その他	77,524	119,235
貸倒引当金	△3,812	△4,282
流動資産合計	13,303,982	14,143,434
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,031,181	8,744,827
減価償却累計額	△6,211,415	△6,183,820
建物及び構築物 (純額)	2,819,765	2,561,007
機械装置及び運搬具	12,597,567	12,934,723
減価償却累計額	△9,071,387	△9,315,386
機械装置及び運搬具 (純額)	3,526,180	3,619,337
工具、器具及び備品	3,337,403	3,758,307
減価償却累計額	△2,908,577	△3,183,806
工具、器具及び備品 (純額)	428,825	574,500
土地	2,770,234	2,649,293
建設仮勘定	286,442	818,816
有形固定資産合計	9,831,448	10,222,955
無形固定資産	177,610	189,985
投資その他の資産		
投資有価証券	531,990	516,074
退職給付に係る資産	147,638	180,458
繰延税金資産	48,997	150,145
その他	196,396	202,429
貸倒引当金	△27,000	△28,050
投資その他の資産合計	898,022	1,021,057
固定資産合計	10,907,080	11,433,998
資産合計	24,211,063	25,577,432

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,435,758	4,965,110
短期借入金	651,951	475,527
未払法人税等	191,764	158,047
役員賞与引当金	20,000	40,000
賞与引当金	331,000	381,000
その他	1,596,393	1,257,984
流動負債合計	7,226,867	7,277,669
固定負債		
長期借入金	350,006	722,610
繰延税金負債	203,010	32,998
退職給付に係る負債	262,220	253,844
役員退職慰労引当金	67,792	67,792
役員株式給付引当金	52,482	75,452
再評価に係る繰延税金負債	288,346	269,710
その他	150,117	138,100
固定負債合計	1,373,975	1,560,506
負債合計	8,600,843	8,838,176
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,749,333	4,749,333
資本剰余金	5,082,571	5,082,571
利益剰余金	6,213,621	7,508,326
自己株式	△153,180	△148,233
株主資本合計	15,892,345	17,191,997
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,594	29,369
土地再評価差額金	△357,490	△400,976
為替換算調整勘定	112,744	△96,295
退職給付に係る調整累計額	△58,082	51
その他の包括利益累計額合計	△297,234	△467,850
新株予約権	15,109	15,109
純資産合計	15,610,219	16,739,255
負債純資産合計	24,211,063	25,577,432

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	22,647,295	22,999,922
売上原価	19,053,742	19,183,949
売上総利益	3,593,552	3,815,973
販売費及び一般管理費	2,234,807	2,252,565
営業利益	1,358,745	1,563,408
営業外収益		
受取利息	24,099	13,988
受取配当金	3,936	2,615
受取賃貸料	57,922	55,613
受取保険金	22,779	—
助成金収入	12,060	28,107
その他	21,075	16,842
営業外収益合計	141,874	117,166
営業外費用		
支払利息	23,472	15,957
債権売却損	6,358	2,409
租税公課	9,199	8,091
減価償却費	18,105	14,526
為替差損	34,761	43,012
シンジケートローン手数料	—	30,000
その他	14,318	4,834
営業外費用合計	106,216	118,831
経常利益	1,394,403	1,561,743
特別利益		
固定資産売却益	7,200	7,086
受取保険金	95,510	—
投資有価証券売却益	—	5,985
特別利益合計	102,711	13,071
特別損失		
固定資産売却損	5,896	14,856
固定資産除却損	54,664	24,518
減損損失	193,600	76,600
災害による損失	39,350	—
投資有価証券評価損	43,053	1,128
特別損失合計	336,563	117,103
税金等調整前当期純利益	1,160,550	1,457,711
法人税、住民税及び事業税	291,582	276,932
法人税等調整額	△43,764	△308,712
法人税等合計	247,818	△31,779
当期純利益	912,732	1,489,491
親会社株主に帰属する当期純利益	912,732	1,489,491

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	912,732	1,489,491
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,904	23,775
為替換算調整勘定	△105,370	△209,039
退職給付に係る調整額	△25,477	58,134
その他の包括利益合計	△133,751	△127,129
包括利益	778,981	1,362,361
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	778,981	1,362,361
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,749,333	5,082,571	5,585,980	△152,950	15,264,934
当期変動額					
剰余金の配当			△238,279		△238,279
親会社株主に帰属する当期純利益			912,732		912,732
自己株式の取得				△229	△229
自己株式の処分					—
株式給付信託による自己株式の譲渡					—
土地再評価差額金の取崩			△46,812		△46,812
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	627,640	△229	627,411
当期末残高	4,749,333	5,082,571	6,213,621	△153,180	15,892,345

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	8,498	△404,302	218,114	△32,605	△210,295	15,109	15,069,747
当期変動額							
剰余金の配当							△238,279
親会社株主に帰属する当期純利益							912,732
自己株式の取得							△229
自己株式の処分							—
株式給付信託による自己株式の譲渡							—
土地再評価差額金の取崩							△46,812
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,904	46,812	△105,370	△25,477	△86,939	—	△86,939
当期変動額合計	△2,904	46,812	△105,370	△25,477	△86,939	—	540,471
当期末残高	5,594	△357,490	112,744	△58,082	△297,234	15,109	15,610,219

当連結会計年度（自2020年4月1日 至2021年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,749,333	5,082,571	6,213,621	△153,180	15,892,345
当期変動額					
剰余金の配当			△238,272		△238,272
親会社株主に帰属する当期純利益			1,489,491		1,489,491
自己株式の取得				△421	△421
自己株式の処分					—
株式給付信託による自己株式の譲渡				5,367	5,367
土地再評価差額金の取崩			43,486		43,486
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	1,294,705	4,946	1,299,651
当期末残高	4,749,333	5,082,571	7,508,326	△148,233	17,191,997

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	5,594	△357,490	112,744	△58,082	△297,234	15,109	15,610,219
当期変動額							
剰余金の配当							△238,272
親会社株主に帰属する当期純利益							1,489,491
自己株式の取得							△421
自己株式の処分							—
株式給付信託による自己株式の譲渡							5,367
土地再評価差額金の取崩							43,486
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	23,775	△43,486	△209,039	58,134	△170,615	—	△170,615
当期変動額合計	23,775	△43,486	△209,039	58,134	△170,615	—	1,129,036
当期末残高	29,369	△400,976	△96,295	51	△467,850	15,109	16,739,255

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,160,550	1,457,711
減価償却費	1,472,525	1,546,865
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	39,209	5,644
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△34,793	27,785
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△1,200	—
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	29,379	28,311
賞与引当金の増減額 (△は減少)	53,000	50,000
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	20,000	20,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	916	1,519
受取利息及び受取配当金	△28,036	△16,603
受取保険金	△95,510	—
支払利息	23,472	15,957
有形固定資産売却益	△7,200	△7,086
有形固定資産売却損	5,896	14,856
有形固定資産除却損	54,664	24,518
減損損失	193,600	76,600
シンジケートローン手数料	—	30,000
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△5,985
投資有価証券評価損益 (△は益)	43,053	1,128
売上債権の増減額 (△は増加)	△870,844	△680,879
たな卸資産の増減額 (△は増加)	547,829	△360,056
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△46,582	△44,063
仕入債務の増減額 (△は減少)	△293,910	622,315
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	162,336	△13,080
その他	10,524	10,718
小計	2,438,878	2,806,176
利息及び配当金の受取額	28,036	16,603
保険金の受取額	95,510	—
利息の支払額	△23,861	△16,059
法人税等の支払額	△180,910	△300,640
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,357,654	2,506,079
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,471,575	△2,471,619
有形固定資産の売却による収入	29,783	71,847
無形固定資産の取得による支出	△47,279	△46,101
投資有価証券の売却による収入	—	55,886
投資有価証券の取得による支出	△1,130	△1,148
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△13,244	△11,984
その他	1,826	963
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,501,619	△2,402,155
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△372,741	△170,204
長期借入れによる収入	500,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△156,808	△124,520
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△65,550	△50,496
自己株式の取得による支出	△229	△421
配当金の支払額	△238,279	△238,272
シンジケートローン手数料の支払額	—	△30,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△333,609	△113,915
現金及び現金同等物に係る換算差額	△34,569	△11,613
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	487,855	△21,605
現金及び現金同等物の期首残高	2,858,477	3,346,332
現金及び現金同等物の期末残高	3,346,332	3,324,727

(5) 連結財務諸表に関する注記事項  
 (継続企業の前提に関する注記)  
 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)及び当連結会計年度(自2020年4月1日 至2021年3月31日)  
 当社グループはプレス加工品関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	2,321.47円	2,487.46円
1株当たり当期純利益金額	135.87円	221.66円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	135.46円	221.01円

(注) 1. 役員向け株式給付信託が保有する当社株式は、「1株当たり純資産額」を算定するための普通株式の期末自己株式に含めており、また、「1株当たり当期純利益金額」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額」を算定するための期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。  
 当該信託が保有する当社株式は前連結会計年度末株式数90,000株、当連結会計年度末株式数84,100株、前連結会計年度期中平均株式数90,000株、当連結会計年度期中平均株式数は88,044株であります。

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	912,732	1,489,491
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	912,732	1,489,491
普通株式の期中平均株式数(株)	6,717,934	6,719,636
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	19,960	19,960
(うち新株予約権(株))	(19,960)	(19,960)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。